

ふたみきた

令和元年（2019）年9月27日

10月号

明石市立二見北小学校

学校だより 第448号



志ある者は 事ついに成る

校長 赤松 弘一

9月も暑い日が続きましたが、ようやく涼しい気候となりました。学校からの帰宅途中にはお祭の太鼓の練習の音が聞こえてきます。気が付くと今年もあと3か月です。6年生のみなさんはあと半年で中学校へ進学ですね。その時に備えて、小学校で身に付けておくべきことにしっかり取り組んでください。「目標なくして努力なし、努力なくして成果なし」と言いますが、遠くの目標に向かって毎日頑張るのはしんどいことです。自分がそれに近付いている実感がないからです。そうするとだんだん初めの意気込みは薄れて、結局努力を止めてしまいがちです。どうすればよいのでしょうか？

「明日、明後日、一年後があると思うから今の価値を感じない。今日一日をどれだけ一杯生きるか、今が本番であり、将来というのは今日一日の積み重ねの結果である。今日一日を頑張るだけでいい」タレントで画家、最近ではヨガでも有名な片岡鶴太郎さんの言葉です。

目標は遠く山の頂でも、まずは自分の足元をしっかり見なければ、一歩も踏み出せません。勉強やスポーツに限らず、何ごとにおいても、まじめに地道に努力を続けることが大切です。努力を続けた人だけが「その先にあるもの」にたどり着けます。毎日毎日繰り返し努力しても自分は何も変わってないように感じます。つい弱い心に負けて、努力がいい加減になり、あきらめてしまうと「その先にあるもの」を見ずに終わってしまうのですね。



北村西望という彫刻家があります。長崎の平和祈念像をつくった人です。彼がこの巨大な像を制作していた時のことです。ある夜、1匹のカタツムリが像の足元をはっているのを見ました。翌朝、

なんとそのカタツムリは像のてっぺんにいたそうです。西望はカタツムリと自分の人生を重ねて

「たゆまざる 歩みおそろし かたつむり」
という句をつくりました。

「今日はあまり頑張れなかったなあ」と満足いかない日もありますが、翌朝になったら「今日はしっかりやりきろう」と自分を励まして、その日できることに全力を傾けたいと思います。いつか気付くとカタツムリのように遥かな道のりを歩み進んでいるように。

保護者・地域の皆様へ 8月26日のあいさつ運動、9月13日のオープンスクールや出前公開授業へのご来校、ありがとうございました。そして毎日の子どもの安全な登下校を支えて下さるスクールガードさん、読み聞かせのきらきらさん、他にも地域の皆様のご支援に深く感謝いたします。

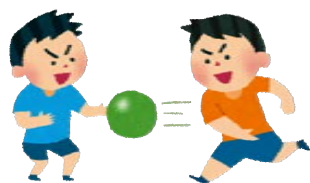
子どもの安全見守りへの協力のお願い

二見北小校区ではスクールガードさんが子どもたちを不審者や交通事故から守るために、暑さの厳しい夏も厳寒の冬も、ボランティアで子どもたちの登下校を毎日見守って下さっています。しかし校区の広さに対して十分な人数とはいえません。また今後も安全見守りを続けていくためには、この活動を引き受けて下さる後継の方がが必要です。

もし、スクールガード活動にご協力いただける方がおられましたら、学校までご連絡下さい。保護者の皆様も、朝の見送り時や帰宅時間に合わせて、できる範囲で結構ですので、スクールガードさんと共に近隣で危険だと思われる場所での子どもの見守りにご協力ください。

今月の予定

日	曜	内容
1	火	6年視力検査 5年自然学校（南但馬）
2	水	4年視力検査
3	木	3年視力検査
4	金	2年視力検査
7	月	1年視力検査 交通安全教室（2～4校時）
8	火	5年視力検査 代表委員会
9	水	朝会 Fタイム（サークル）
10	木	4年きらきらの会 2年校外学習（王子動物園）
11	金	3年校外学習（イトーヨーカドー） 6年修学旅行
12	土	
14	月	体育の日 子ども会陸上大会
15	火	6年代休 こども安全の日
16	水	市内特別支援学級合同運動会
17	水	
21	月	わかば校外学習（姫路動物園）
22	火	即位礼正殿の儀
29	火	スクールカウンセラー来校 教育相談日 児童鑑賞会前日準備
30	水	児童鑑賞会
11月の主な行事予定		1日：音楽会前日準備（5・6年 6校時） 2日：音楽会 5日：音楽会代休 6日：朝会 Fタイム（サークル） 7日：就学時健康診断 8日：市内連合音楽会 12日：きらきらの会（1年） 代表委員会 14日：きらきらの会（6年） 16日：北っ子フェスタ 19日：きらきらの会（3年） 20日：芋掘り（幼稚園・5年） Fタイム（クラブ） 21日：きらきらの会（5年・わかば） 25日：教育相談日・スクールカウンセラー来校 27日：6校時授業（2～6年） 28日：きらきらの会（4年）



～ドッジボール大会～

9月は、プレイタイムにイベントサークル主催の「ドッジボール大会」がありました。各学年ともにクラス対抗で白熱した戦いを繰り広げ、大いに盛り上がりました。



～3年生 校外学習～



9月6日に3年生が校外学習で市内巡りをしました。明石市公設卸売市場やアサヒ飲料工場の見学を通して私たちの暮らしには様々な人が関わっていることを学習しました。バスで市内を巡ることで、明石市の地理や産業などについて理解を深めることができました。

バスで市内巡りに行きました。まず、卸売市場に行って『せり』の様子を見ました。仲卸業者さんがほしい野菜のねだんを指で表し、ほかの業者さんに見られないように手をかくしていたことにおどろきました。次に、アサヒ飲料工場では、工場の中で働いている人が少ないことに気づきました。たくさんの機械で「はこづめ」や「けんさ」などをし、機械と人の役割がわかれていることを学びました。この校外学習を通して、これからもっと明石のことをたくさん知りたいと思いました。(3-1)

わたしは、校外学習で公せつおろし売市場と石ヶ谷公園とアサヒ飲料工場に行きました。おろし売市場では、運ばれてきた魚をさわらせてもらいました。ピチピチとはねていてびっくりしました。新せんな魚が運ばれてきていることが分かりました。アサヒ飲料工場では、サイダーの入れ物のことや一年間で5000万この商品が作られていることが分かりました。石ヶ谷公園では、広場や明石中央体育館があることが分かりました。たくさんを知ったので、この経験を今後の勉強にいかしていきたいです。(3-2)

ぼくは、アサヒ飲料工場に行ったことが一番心のこりしました。それは、コーヒーかすやお茶かすが牛のし料になっていたり、はいき物の100パーセントリサイクルを目指していたりする所におどろいたからです。また、アサヒ飲料工場の中で一番大きいのが明石工場だということも知りました。明石の町は、二見とくらべて交通りょうや公共しせつが多かったです。今まで行ったことがない所ばかりだったので、いろんな発見があって楽しかったです。(3-3)



(3-3)



～4年生 介護予防講習～



4年生は、総合学習の一環として介護予防講習を受けました。消防署の方から病気のお話を聞いたり片足のみで行動する体験をしたりすることで、改めて健康や命の大切さについて学びました。

私は脳卒中のことについて聞いたとき、びっくりしました。なぜかという、命に関わる病気で、たばこやお酒が原因で脳卒中になるからです。顔の半分が下がっていたり、ろれつが回らなくなったりしたら脳卒中の可能性をあることをおうちのの人に教えたいです。また、おじいちゃんやおばあちゃんは骨が弱くなっている、骨折をしやすいということも聞きました。骨が折れやすいことは知っていましたが、転んだり、しりもちをついたりするだけでも骨折してしまうとは知りませんでした。私も、おばあちゃんになったらこうなるのかと思うと不安になりました。今度おじいちゃんやおばあちゃんに会ったら、「気をつけてね」と言いたいです。(4-1)

介護予防講習では、大きく2つのことについて学びました。1つ目は脳卒中です。「顔、うで、言葉」で判断して、すぐに救急車を呼ぶということをアニメなどでくわしく教えてもらいました。ぼくのおじいちゃんは、たばこ日本酒・ビールが大好きなので、脳卒中になってもおかしくありません。万が一の時は、この知識をいかしておじいちゃんを助けたいと思います。2つ目は足の不自由さです。足が不自由なのはとてもつらいです。実際に器具を使って体験してみると立ち上がるのが大変で、上手に歩くこともできませんでした。だから、おばあちゃんやおじいちゃんが骨折をしたら、おばあちゃんは散歩ができないし、おじいちゃんは野球を観に行けなくなります。それはかわいそうだから、ふだん家の中でどういう工夫をすればけがをしないかを考えようと思います。(4-2)

私は、消防しょの人に「脳卒中」と「お年よりの骨折」のことを聞きました。「脳卒中」とは、頭の中にある脳の血管が詰まったり、やぶれたりすることです。「脳卒中」は、日本人が亡くなる原因の第4位で、ねたきりになる原因の第1位だそうです。「脳卒中」は、突然しゃべれなくなり、片方の手や足に力が入らず、顔の半分が下がるそうです。次に、お年よりの骨はスカスカで軽くこけただけで折れてしまうそうです。折れると治りにくいので「こける」「すべる」「つまずく」などのことがないように、整理整頓した方がいいと思いました。どちらもお年よりに起こりそうなので、おじいちゃん、おばあちゃんに教えてあげたいと思いました。(4-3)

